

環境装置受注533億円、外需7割減

Edited By LogisticsToday On 2018/02/16

日本産業機械工業会が15日発表した昨年12月の環境装置受注状況によると、同月の受注高は533億8000万円で前年同月に比べ62.4%減少した。

需要部門別では、製造業が44.5%減、非製造業72.7%減、官公需61.4%減、外需78.3%減となった。装置別では、大気汚染防止装置が79.4%減、水質汚濁防止装置13.1%減、ごみ処理装置69%減、騒音振動防止装置76.5%減少だった。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/310422>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.